

養護教諭

教員歴1年

寄り添う、見守る、受け止める。
みんなの笑顔が大好きだから、
保健室で働いています。

やりがい

手当ての後に子どもが「ありがとう！」と笑顔で教室に戻る姿を見ると、喜びを感じます。例えば、「お腹が痛い…」と俯き暗くなっていた子どもが、保健室で休むことで腹痛が治り、表情も明るくなって帰っていくのです。子どもたちの表情の変化一つからでも、保健室の存在の大きさを感じます。私の学生時代、友人が頻繁に学校を休むようになりました。ただ、その子は保健室にだけは登校することができたのです。親しい友人が急に休みがちになり、周囲の友人は寂しさや不安を感じていましたが、保健室がその子と学校を繋いでくれていると知り、安心できました。同時に養護教諭の先生の偉大さを思い知りました。私自身も子どもたちの心の拠り所を目指し「子どもたちの発言を遮らず一旦受け止めること」を意識して日々子どもたちと向き合っています。

また、過去にボランティアに参加した際も養護教諭としての醍醐味を感じました。私は大学生の頃に学校支援ボランティアに登録し、週1~2回程度活動に参加していました。教育実習後も子どもたちと関わり、現場での経験を積んでおきたいと考えたからです。ある日、子どもが「足が痛い」と言って保健室を訪れました。その子どもはこれといった怪我もなく、保健室で少し安静にしてから、すぐに教室へ戻ろうとします。当時の養護教諭の先生は、保健室を後にする子どもの姿をずっと見守っておられました。帰る姿で「足が痛かったのか、本当は少し休みたかっただけなのか」が分かるのだとお聞きし、深く納得したのを今でも覚えています。ボランティア活動や実習の中で得た経験を活かし、一人ひとりに合わせたサポートができた場面でも養護教諭としてのやりがいを感じています。



休日の過ごし方

連休に登山をした際にはとてもリフレッシュできました。岡山は気候も良く、登山スポットやハイキングコースも沢山あるので、地元に住む母をこちらに呼び、一緒に登山を楽しんでいます。現在の目標は富士山登頂です。



ある1日のタイムスケジュール

- 08:00 出勤
4月は健診の準備や結果入力、夏の暑い時期には中庭やプールでWBGT(暑さ指数)を測定しています。
- 09:00
健康観察の記録をパソコンで確認。欠席連絡がLINEでできるようになったため、保護者の方々への返信も行います。
- 10:00
朝から体調がすぐれない子や、登校中に疲労がたまる、怪我をする子が保健室を訪れるため対応します。
- 12:40
昼休みや業間は元気に遊んで怪我をする子どもが多くなります。来室対応の後、来室者の記録も残します。
- 15:00
「ほけんだより」の作成や、掲示物の選定や変更を行います。来室対応の合間を縫って事務仕事を進めます。
- 17:10 退勤
子どもたちの下校を見送り、来室した子どもの担任の先生にその後の様子を確認してから退勤します。

先輩からの Message

着任直後はドキドキする場面もありますが、今しか経験できないことがあります。助けてくれる仲間があるので、失敗を恐れず、体当たりで進みましょう！



栄養教諭

教員歴17年

いろいろなものが
たべられる

給食での「美味しい！」が、
食べることの大切さに気づく
きっかけになれば嬉しいです。

やりがい

「今日の給食が世界で一番美味しかった！」といってもらえた時にやりがいを感じました。その日の給食は、「お弁当給食」。子どもたちはお弁当箱だけを学校に持ってきて、自分たちで給食を詰める体験をしたのですが、野外に出て遠足しながら給食の時間を楽しんだことや、他クラスの友達とも一緒にご飯を食べたことが「世界一美味しい」という言葉に繋がったのだと思います。何を食べるのかも重要ですが、どんな器で、どんな場所で、誰と一緒に食べるか、という外部環境も食事の一部です。様々な条件が揃ったお弁当給食の日は、子どもたちにとって良い思い出になったのではないかと感じます。給食や栄養の授業など食育の時間では、漠然と何でも食べるように伝えるのではなく、食について考えるきっかけや楽しい思い出を与えられる場づくりを意識しています。お弁当給食以降も、子どもたちからの「一番美味しい！」を目指して日々頑張っています。

また、栄養教諭として長年務めているからこそ、やりがいを感じたエピソードもあります。ある日、小学校を卒業して2年経った子どもが「給食で食べた「即席漬け」の美味しさが忘れられないからレシピを教えてほしい」とわざわざ訪ねてきてくれたのです。給食を食べた直後に美味しかったと言ってもらえる場面は多いものの、数年後に言われるという経験は初めてでした。即席漬けはレシピも簡単だったので、メモにまとめて、「思い出してもらえて嬉しいです」とメッセージも添えて渡しました。栄養教諭として着任した直後は、安全で美味しい給食を提供することを意識していたのですが、今では「子どもたちの心に残る給食を提供すること」も目標の一つに加えています。



休日の過ごし方

定期的に自分へのご褒美で旅行に出かけています。旅行だけでなく、旅行の計画を立てる段階も休日の楽しみです。特にディズニーランドが大好きで、休日は家族全員でどんなルートを回りたいのか一緒に考えています。



ある1日のタイムスケジュール

- 08:00 出勤
アレルギーを持っている子どもたち専用のお弁当が届くため、受取や個数の確認業務を行います。
- 09:45
献立によって食材が変わるため、焦げやすい食材の過熱方法などの調理作業を改めて確認します。
- 12:00
校長先生に検食をしていただきます。私も給食を食べた後、給食委員会の放送の確認、各教室の見回りを行います。
- 15:00
毎日必要となる主食や牛乳の発注、献立作成、給食委員会の放送用原稿の作成といった事務作業の時間です。
- 17:10 退勤
なるべく早めの帰宅を心がけています。周囲の先生方からの支援もあるため助かっています。

先輩からの Message

私は子どもたちのおかげで楽しい教員生活を送っています。栄養教諭は「美味しい」という言葉に元気をもらえる仕事です。一緒に働ける日を楽しんでいます！

